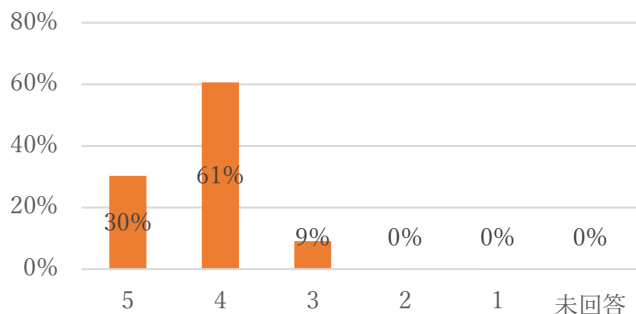


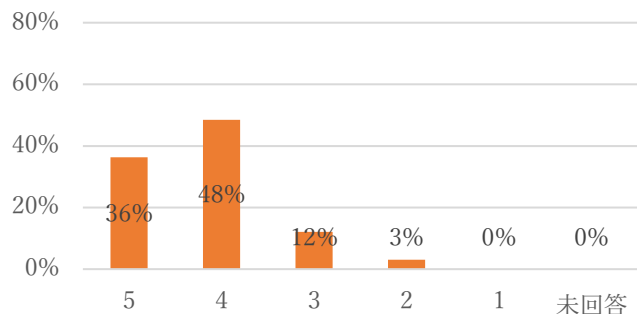
平成30年度 学校評価アンケート 自己評価（教職員）

5. そう思う 4. だいたいそう思う 3. どちらともいえない
2. あまりそう思わない 1. そう思わない

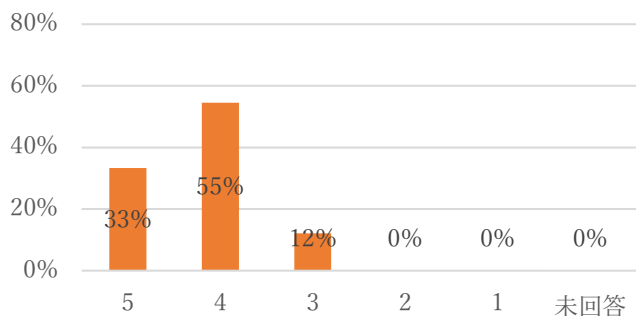
1. 自己管理を怠らず、職務に専念できるよう心掛けているか。



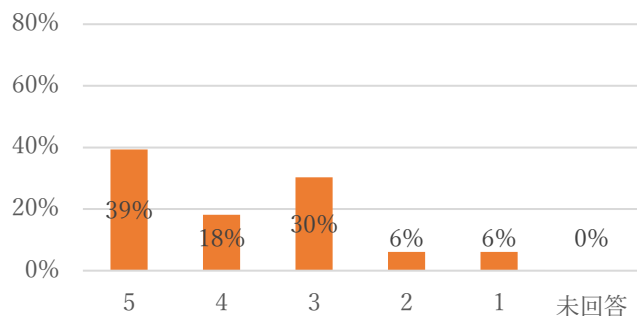
2. 校務分掌を自ら進んでこなし、全うしているか。



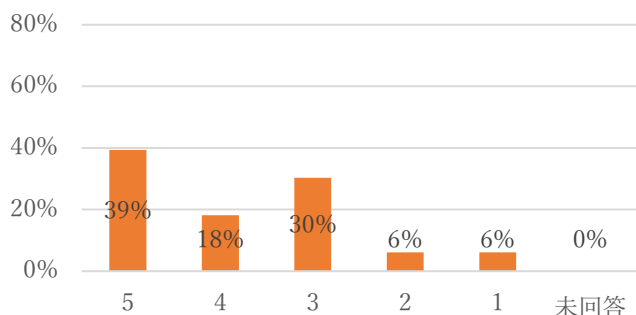
3. 学校行事に自らが積極的に関わり、生徒への働きかけを充分に行っているか。



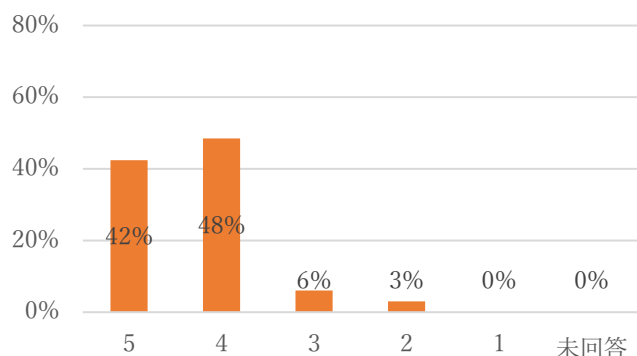
4. 服装や言動に注意を払い、生徒の範となり得るように努力しているか。



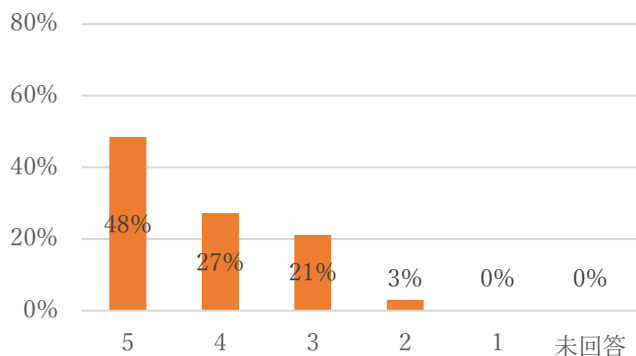
5. 部活動の顧問として、その指導に熱意を持って取り組んでいるか。



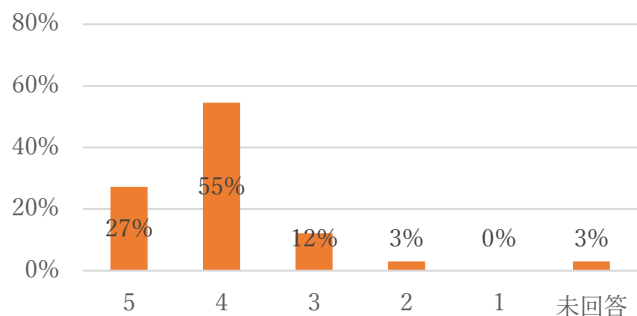
6. 報告・連絡・相談を心掛けているか。



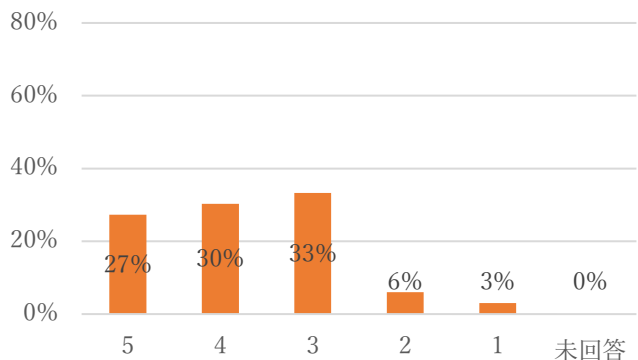
7. 教材研究を熱心に行っているか。



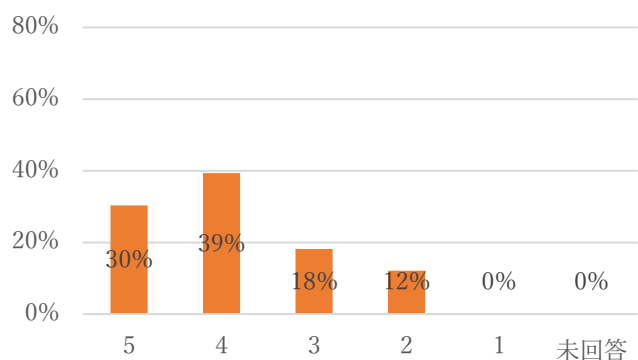
8. わかりやすい授業を心掛け、授業展開に工夫を凝らしているか。



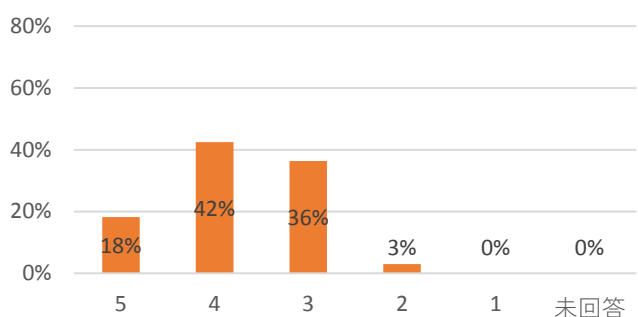
9. 適切な教材及び機器の活用に努めているか。



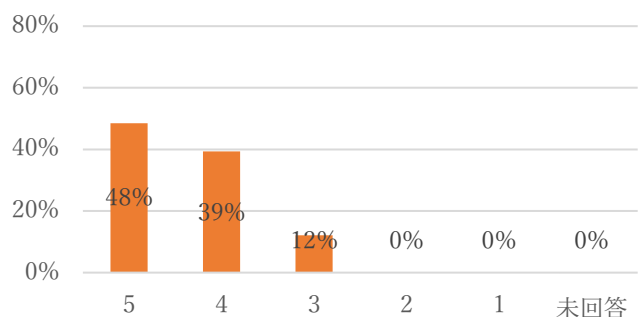
10. 時間厳守で授業にのぞんでいるか。



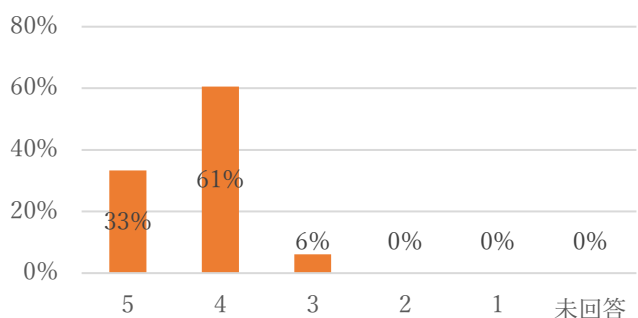
11. 課題を与えたり、小テストを適宜実施しているか。



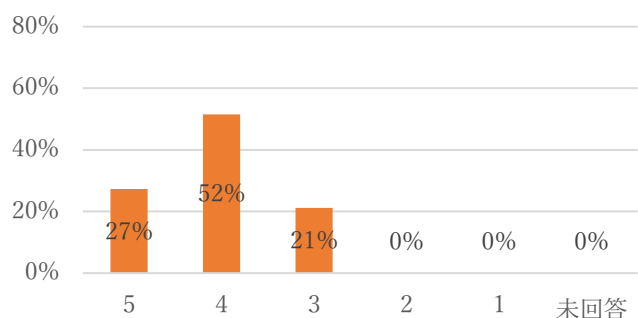
12. 公平さと共に、各人の能力に配慮をした発問や授業展開をしているか。



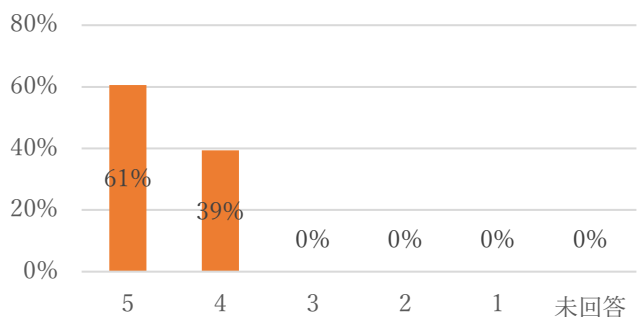
13. 授業の取り組みが出来ていない生徒を指導しているか。



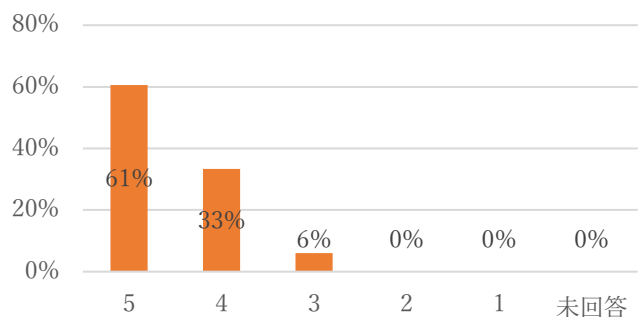
14. 教室全体を把握することや、机間巡視に心掛けているか。



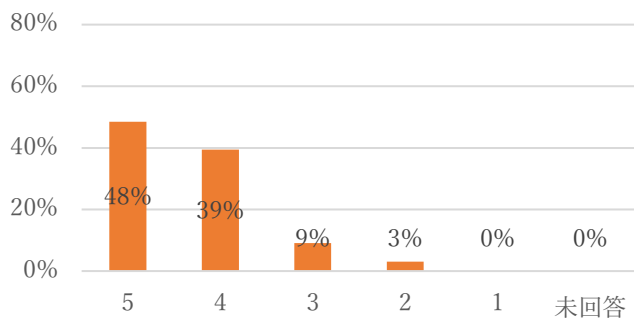
15. 生徒への声掛けや挨拶など、積極的にコミュニケーションをとっているか。



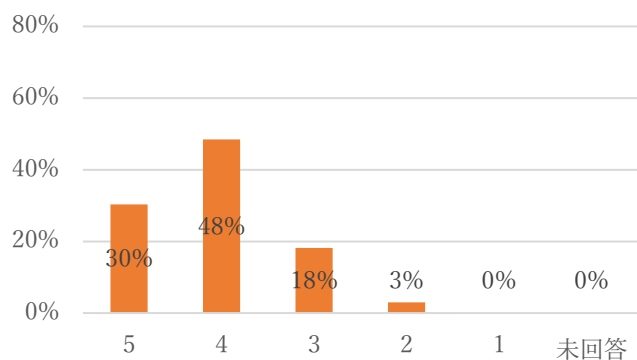
16. 生徒のわずかな変化にも気づこうと、日常を心掛けているか。



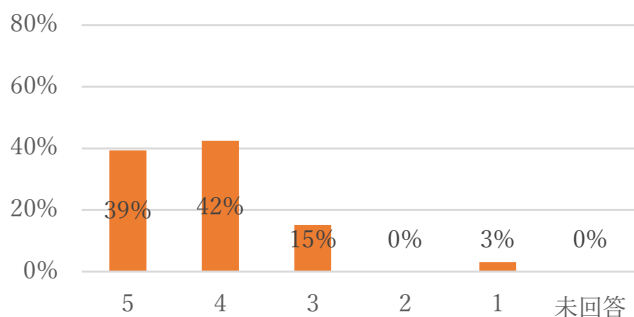
17. 感情にまかせて生徒を叱ったり、罵倒することがないように充分心掛けているか。



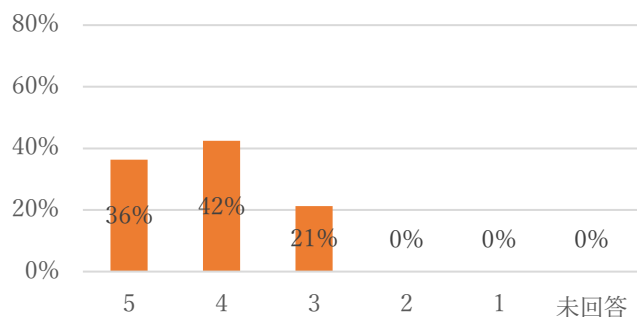
18. 身辺の整理整頓の指導は出来ているか。



19. 服装の乱れや、言葉遣い（ため口等）に対して指導が出来ているか。



20. 保護者への周知・協力など連携に努めているか。



○“質問1”について回答（5・4）が91%。

○“質問2”について回答（5・4）が84%。ただ、3%が（2）と答えている。生徒に関わる事項も多数校務分掌には含まれているため、決して疎かにしてはならない。職員同士の声掛けも行い、全員で全うできるように心掛けたい。

○“質問3”について回答（5・4）が88%。

○“質問4”について回答（5・4）が57%。ただ、12%が回答（2・1）と答えている。生徒は、職員の姿・立ち振る舞いを見て真似をしようとすることもある。全職員が努力できるよう声掛けをしていきたい。

○“質問5”について回答（5・4）が57%。ただ、12%が回答（2・1）と答えている。本校には、スポーツ奨学生及び文化奨学生を擁する強化部・準強化部が活発に活動しているが、その他、部・同好会にも部員・会員は在籍している。継続的な活動ができるよう顧問は努力をしなければならない。

○“質問6”について回答（5・4）が90%。

○“質問7”について回答（5・4）が75%。教科指導は、学校現場において要である。ここは、100%を目指さねばならない。継続的に働きかけを行っていく。

○“質問8”について回答（5・4）が82%。生徒らが目標とする点数が取れるように指導するとともに、生徒らに「最低限ここまででは理解してほしい」という我々の目標も必要である。それを実践するためには授業の工夫が必要である。授業力向上のために研究授業等を現在も実施しているが、今後も継続し、より質の高い授業が展開できるよう努めていきたい。

○“質問9”について回答（5・4）が57%。毎年度、適切な教材の選定を行う。そのために、教科ごとに選定会を実施し、検討を行う。

- “質問10”について回答（5・4）が69%。授業は50分と限られている。時間は有限であり、無限ではない。授業時間というものをまずは教職員が大切にしたい。また、時間を守るということは、生徒らが社会に出てから、必要とされる基本的な資質である。これを、教職員自ら疎かにすることがあってはならない。
- “質問11”について回答（5・4）が60%。生徒が授業内容を知識としてきちんと身につけられているか、定期考査だけではなかなか見えにくい部分もある。日頃、小テストや課題を課し、復習・反復することで確実に生徒が理解できるようにしていきたい。また、定期考査では自分自身が成長することができたと実感できる機会としていきたい。
- “質問12”について回答（5・4）が87%。
- “質問13”について回答（5・4）が94%。
- “質問14”について回答（5・4）が79%。
- “質問15”について回答（5・4）が100%。しっかり、維持できるようにしていきたい。
- “質問16”について回答（5・4）が94%。
- “質問17”について回答（5・4）が91%。
- “質問18”について回答（5・4）が78%。学校現場には様々な重要書類が保管されている。紛失・盗難を防ぐためにも、日頃から整理整頓を全職員が心掛けていかなければならない。
- “質問19”について回答（5・4）が81%。
- “質問20”について回答（5・4）が78%。生徒の指導内容は多岐にわたり、学校だけでは、把握・管理ができないことも多くある。生徒を成長させるためには、教職員だけではなく、保護者との連携も必要不可欠である。

全体的に、全質問回答（5・4）の割合が高くなっている。各教職員が高い意識で業務に臨んでいる結果である。ただ、やはり、回答（2・1）と自覚している教職員がいることも事実であり、早急に対応せねばならない。良い指導を行っていくためには、まずは、指導する側がきちんとした意識を持つことが大事である。

また、教職員も質の高い指導ができるように職場環境もしっかりと整えていきたい。